

Plate Expressアプリケーション

プレート状サンプルからの直接抽出

- 1) 薄層クロマトグラフィー(TLC)
- 2) 乾燥血液スポット(DBS)カード
- 3) 組織スライス

Plate Express applications

- 1) Thin Layer Chromatography (TLC)
- 2) Dried Blood Spot (DBS) Cards
- 3) Tissue Slices

Advion Interchim
scientific
expression CMS
High performance compact
mass spectrometer



Plate Express

Plate Expressは汎用性のある装置で、薄層クロマトグラフィー(TLC)プレート、乾燥血液スポット(DBS)カードおよび組織スライスなど、さまざまな表面抽出のために設計されています。応用例を紹介します。

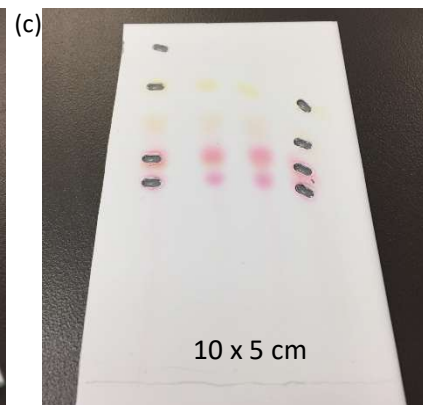
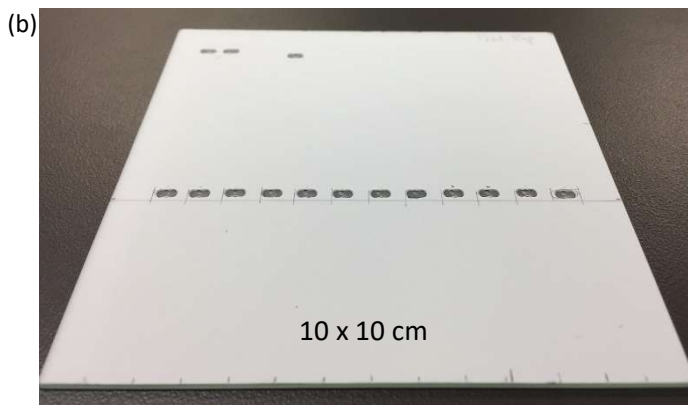
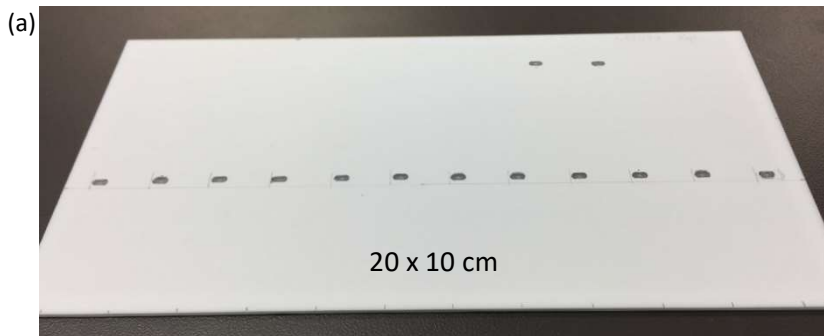
薄層クロマトグラフィー

Thin Layer Chromatography (TLC)

Plate Expressはプレートの大きさが8×8インチ(20×20cm)で、ガラス、アルミニウム、プラスチックなどのさまざまなバック材料を備えた各種のTLCプレートに対応します。250 μ m、200 μ m、150 μ m、100 μ mのシリカ厚にも対応しています。注:それぞれのシリカ層の厚さに対応した溶出ヘッドが必要となります。

下図にスポットしたTLCプレートを示します。(a)200 μ mシリカで20×10cmのガラスプレート、16mmのスポット間隔 (b)150 μ mシリカで10×10cmのガラスプレート、10mmのスポット間隔、それぞれのスポット間の間隔がわずか3mmであることに注意 (c)200 μ mシリカで10×5cmのガラスプレート、色素混合物の分離。

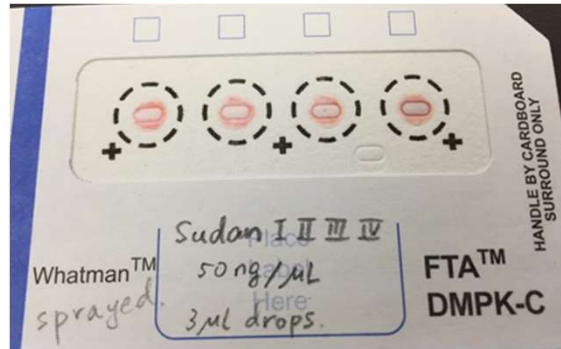
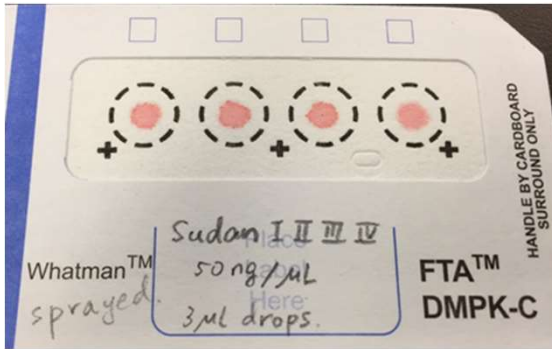
サンプリングするスポットはレーザースポットにより識別され、ナイフエッジはサンプリング領域のシリカを漏らさず、また妨害することなく、2mm×4mmの範囲で正確に抽出されます。



乾燥血液スポット(DBS)カード

Dried Blood Spot (DBS) Cards

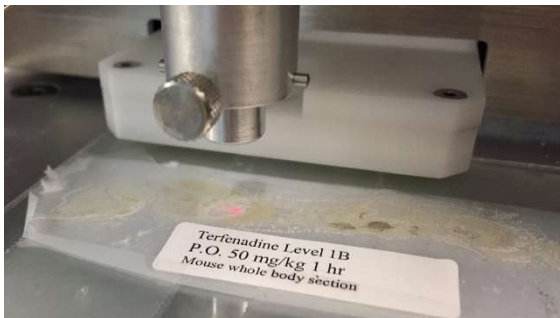
Plate ExpressはDBSカードなどの選択された紙の素材も使用できます。このアプリケーションでは漏れを防ぐことが重要です。溶出ヘッドとDBSカードとを密閉を生成するために、市販のシリコンスプレーをDBSカード背面に塗布できます。下図はDBSカード前面にスポットされたスタンレッド色素混合物です。抽出後、溶出ヘッドスタンプ(楕円形)内の色素が明らかに除去され、溶媒が溶出ヘッド内に閉じ込められて漏れないことを示しています。



組織スライス

Tissue Slices

溶出ヘッドは組織スライスのような生物学的サンプルにも適用できます。下図はマウス組織スライスで、薬物の代謝および種々の臓器を介した分布を研究するために用いられます。組織はガラス支持体を有するパラフィルムによって固定され、溶出ヘッドはパラフィルム上の試料を漏れなく抽出できます。



アドビオン・インターチム・サイエンティフィック株式会社

Address 〒136-0071 東京都江東区亀戸6-1-8

Tel 03-5875-4145

Global web: www.advion-interchim.comJapanese web: www.advion-interchim.netE-mail: info.japan@advion-interchim.com